心血管ダイナミクスを正しく知り、診療に生かす

循環動態アカデミー2020 in 大阪

名称

循環動態アカデミー 2020

会期

2020年2月8日(土)

会場

アットビジネスセンター PREMIUM新大阪 905号室
〒532-0011
大阪市淀川区西中島5-14-10 新大阪トヨタビル 9階
TEL：03-6869-9876
URL：https://abc-kaigishitsu.com/osaka/shinosaka/

Chief director

朔 啓太 / Keita Saku
坂本 隆史 / Takafumi Sakamoto

コメント

心臓血管ダイナミクスの正しい理解は
Good clinical practiceに直結しますが、
実臨床の場においてその基礎理論を学ぶ機会は
少ないのが現状です。
本研究会では、基礎講義や症例検討を通じ、
臨床ツールとしての心臓血管ダイナミクスの
知識をともに学んでいきたいと思います。

プログラム

午前：Basic lecture
- 臨床に役立つPV loopと循環平衡理論
- 循環調節学総論：心機能～自律神経調節まで

昼食：Luncheon seminar
- 自律神経制御による新しい循環器治療

午後：Case based learning
- チームで理解すべきImpellaによる循環制御ストラテジー
- 臨床心不全を血行動態理論から深考する

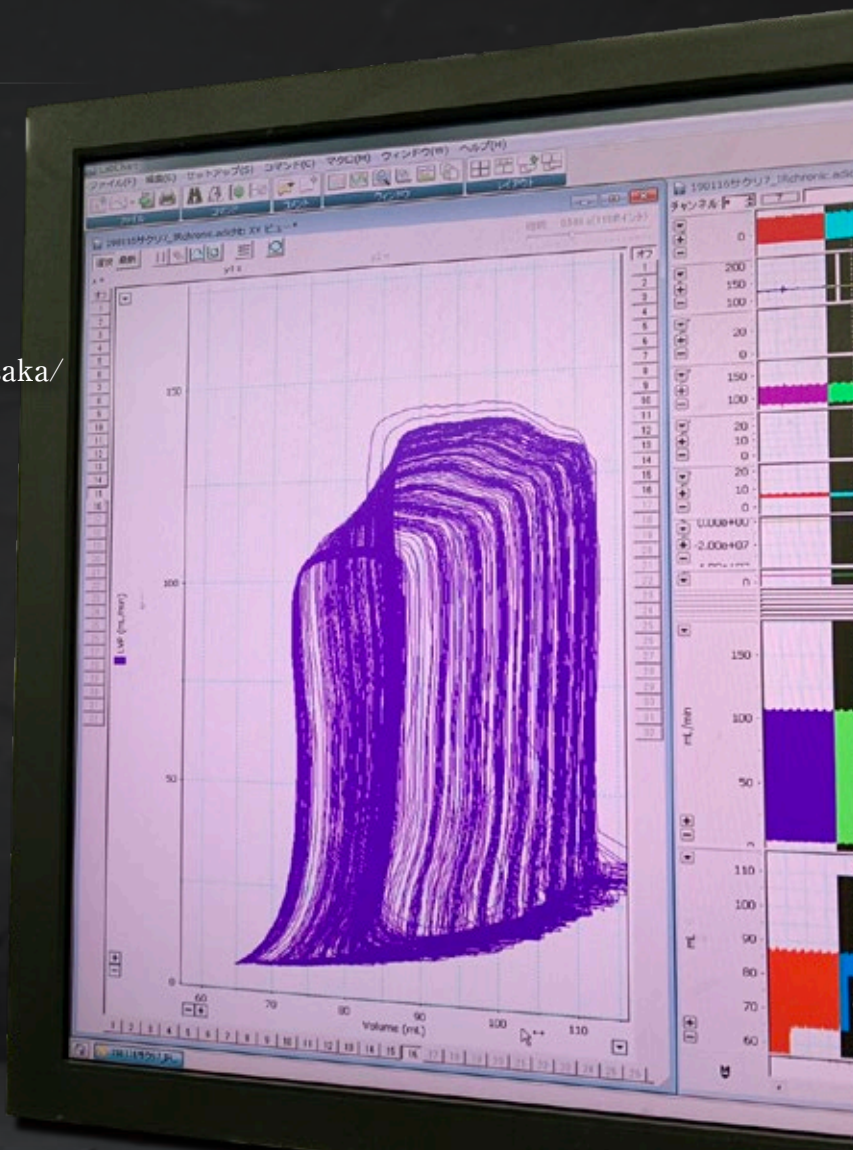
対象

専門医・レジデント(循環器内科、心臓血管外科、麻酔科、救急)、
初期研修医、臨床工学士、看護師、理学療法士、検査技師、
薬剤師、企業関係者

会費(情報交換会を含む)

医師および企業関係者：12,000円
医師以外の病院スタッフ：8,000円
学生：無料

※講演は、一部をのぞいてe-casebookライブにて配信いたします



Webサイトはこちら

循環動態アカデミーからの挑戦状！

“なんとなく”から脱出しよう！

問題①

肺動脈楔入圧を下げて心拍出量を上昇させる方法はどれか以下からすべて選んでください。
循環平衡で説明しよう！

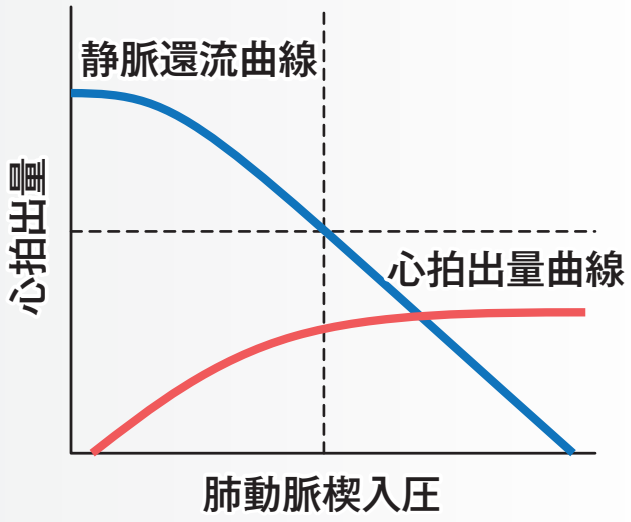
a. 利尿薬

b. 頻脈ペーシング

c. 強心薬

d. 血管収縮薬

e. 血管拡張薬



問題②

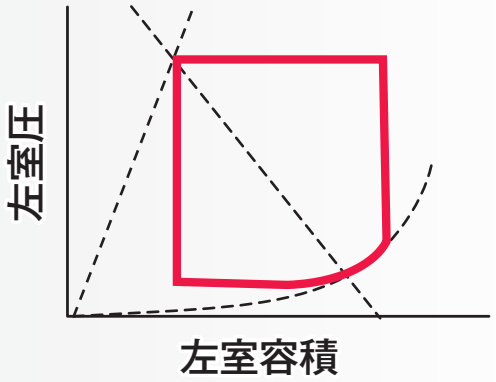
拡張末期容積が変化せずに以下の要素が変化した場合の循環動態について正しい組み合わせを選んでください。また、PV loop で説明してください。

i. 心収縮力上昇

ii. 拡張能低下

iii. 心拍数上昇

iv. 血管抵抗上昇



	心拍出量	拡張末期圧	血圧	一回拍出量	駆出率
a.	↑	→	↑	↓	↓
b.	↑	→	↑	↑	↑
c.	↓	→	↑	↓	↓
d.	→	↑	→	→	→

解答

問題①：b,c,e（b は弛緩不全がない場合）

問題②：i − b, ii − d, iii − a, iv − c

解説は循環動態アカデミー2020で！